

安威川ダム周辺整備事業ダム直下広場利活用にかかる
サウンディング型市場調査【結果概要】

ダム直下広場を都市公園として活用することを前提とした民間事業者からの提案や対話を通じて、民間事業者の参画意向を把握するとともに、より多くの事業者に参画してもらえるような公募条件や事業スキーム等を整理・検討することを目的としてサウンディング型市場調査を実施しましたので、その結果の概要を公表します。なお、参加事業者の知的財産保護の観点から、公表の承諾を得ている内容のみを公表します。

1. 実施期間

令和6年3月5日から令和6年3月13日の内、4日間

2. 参加事業者数

5グループ

3. 結果概要

(1) ダム直下広場に対するイメージ

- ・ダム直下という立地、ダムパークいばきた、吊り橋、ダム管理棟との周遊性を考えるとポテンシャルがある。
- ・駐車場台数が少ないこと、吊り橋からダム管理棟へ向かう道路に歩道がないことが課題。

(2) 民間事業者による活用用途

- ・民間施設設置を伴うアウトドア系事業の展開
- ・公園の自然環境やいばきたの資源にふれられるイベント等の開催

(3) 事業期間

- ・民間施設導入が伴わない場合は5年間
- ・民間施設導入が伴う場合は10～20年間

(4) ダム管理棟周辺の平場活用について

- ・キッチンカーやイベント開催による利活用
- ・管理棟を開放し利用者対応することも可能

(5) 収益の還元方法

- ・公園施設の追加整備
- ・収益の一部を茨木市に支払う等

4. 今後の方針

上記の結果を踏まえ、ダム直下広場の魅力向上に向けた、事業スキームについて検討してまいります。

※本施設は「ダムパークいばきた（風の丘ゾーン）」として令和6年7月にオープンする予定です。